XAG MAKE AGRICULTURE SMARTER

BAYER

VITAL-GREEN

ドローンレポート vol.3

第３号　令和2年４月発行
株式会社バイタルグリーン営業部
新潟市西区曽和字沢田365－1
電話025－211－8520
sakamoto@vitalgreen.co.jp

基地局設置で急速に広がる技術革新

「基地局」は、建物等に常設される固定局です。電波のカバレッジは固定局より広く、中継局を経由してドローンの位置補正が可能になります。

XAGのドローンだけでなく、Xmission や今後発表される機器にも使用することができます。基地局が運用されることにより、作業効率が格段に上がります。

「基地局」を利用すると、①Xmission（8月発表予定）が利用可能に②固定局の三脚が不要に③測量データの利用がより簡便に④Xmission利用によりRTK移動局が不要、価格が下がる可能性⑤幅広い機器との一体化したエリア圃場管理が実現可能といった利便性の向上が期待できます。

これまでは、固定局三脚を立てていましたが、固定局の役割の大半は基地局が担いますので、三脚が不要になります。また、固定局は利用中に動いても問題なくなります。固定局は、基地局との「中継局」として利用することになります。

また、これまで通り基地局を使用せず、固定局の設置でも、測量や飛行は可能です。伝送距離は固定局で約1kmに対し、基地局は半径30～40km程度と広がります。

基地局もなく！上・中・下越に設置！

本年４月以降に

マッピング＆センシング用ドローン Xmission（8月発表予定）

3D測量を行う本機は、圃場の測量のみならず、センシングも行います。

Xmissionによるセンシングと気象衛星などから、栽培に関するさまざまな情報を収集してデジタル管理。IoT や AIによる予察診断を行い、その結果を生産者にフィードバックします。

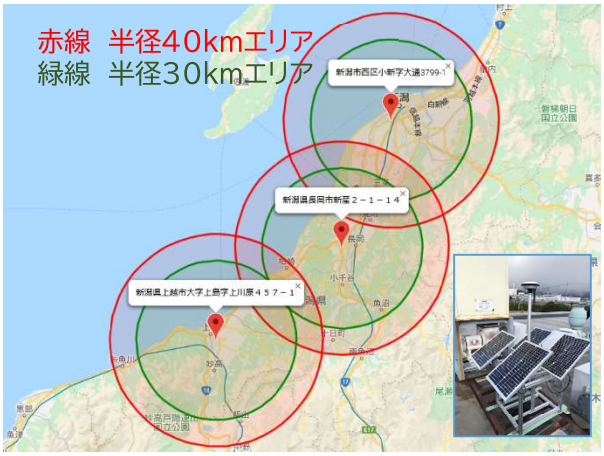
全自動無人地上型散布機　R80（本年上市予定）

「基地局」設置計画（イメージ）

4月以降、上中下越に基地局を設置してまいります。

基地局は半径30km程度をカバーしますが、圃場の標高や障害物等により、伝送距離は図の通りにならないことがあります。

基地局の利用にあたり、利用料は当面無料としています。ただし、今後のサービス提供内容、メーカー施策により、ID及びパスワードが必要になることが考えられます。



詳しい内容は、ご説明させていただきますのでどうぞお問合せください

こんな時当社へご相談ください

- ○規模拡大をしたいが人手が足りない
- ○農業機械の入替時期が来ている…
- ○散布作業を請負いたいが適する機種は？
- ○だれでも使いやすいドローンがほしい！
- ○「完全自動飛行」ってどんなの？？
- ○コスパはどうなの？元とれるの？？

⇒農業用ドローン P30で解決します！！

デモフライト随時受付中！！
見てみないと実感わきません
お客様の圃場で飛ばします！！

ドローン担当坂元より　基地局でいよいよP30やXmission、R80など機器の活躍場面が増えるだけでなく、測量等も楽になります。XAGの今後の展開にご期待ください。

次回発行は７月を予定しています

【XAG 社製品に関するお問い合わせは…】
当社営業担当者または、本社営業部025－211－8520（担当：坂元；平日8：30～17：30）、e－mailは、sakamoto@vitalgreen.co.jp まで宜しくお願い致します。